



財団法人発酵研究所第4回助成研究報告会

日時：平成22年6月3日（木）11:00～17:40

場所：千里ライフサイエンスセンター（大阪府豊中市）
5階サイエンスホール

開会の挨拶 財団法人発酵研究所理事長 11:00～11:05

研究課題1「微生物の分類学的研究および培養株の保存に関する研究」11:10～15:25

座長：関 達治（大阪大学名誉教授）

1. 永久凍土・氷楔中に存在する微生物の網羅的単離・分類とその保存
浅野行蔵（北海道大学大学院農学研究院・教授）
2. 微生物（microbes）より小さい極小微生物（nanobes）の単離・系統分類・保存に関する研究
長沼 毅（広島大学大学院生物圏科学研究科・准教授）
3. 難培養性放線菌類の分離、分類及び保存法の研究
高橋洋子（北里大学北里生命科学研究所・教授）

座長：中瀬 崇（理化学研究所名誉研究員）

4. 昆虫共生酵母の系統分化と地理分布：シーズ開拓のためのフロラ解析
梶村 恒（名古屋大学大学院生命農学研究科・助教）
5. 国内亜熱帯地域に分布するコウヤクダケ類（担子菌門）の種多様性解析および遺伝資源の保存
前川二太郎（鳥取大学農学部・教授）
6. 有毒ラン藻 *Microcystis* における生物学的種認識に関する研究
田辺雄彦（（独）国立環境研究所・ポストドクフェロー、現筑波大学大学院生命環境科学研究科・助教）
7. 我が国における微生物の多様性解析とインベントリーデータベースの構築—亜熱帯域と冷温帯域の比較から（特定研究）
関 達治（大阪大学名誉教授）

研究課題2「健康や環境に関与する微生物の研究」15:45～17:40

座長：木村 光（京都大学名誉教授）

8. プロバイオティクス有用性の分子基盤解明 - 腸内細菌の自然免疫活性化因子の単離と構造解析
藤本ゆかり（大阪大学大学院理学研究科・准教授）
9. 細菌およびウイルス感染を同時に防御する新手法に関する研究
度会雅久（帯広畜産大学・准教授、現山口大学農学部・准教授）
10. 細胞表層の改良による有害重金属の吸着・回収が可能な環境浄化酵母の創製
黒田浩一（京都大学大学院農学研究科・准教授）
11. 琵琶湖の水質と環境浄化に関する研究・ヨシ帯とそこに生息する微生物が果たす役割の解明（特定研究）
森崎久雄（立命館大学生命科学部・教授）

- ・報告会終了後、懇親会（17:50～19:15）を行います。
- ・報告会および懇親会への参加は無料です。
- ・連絡先：財団法人発酵研究所 事務局
〒532-8686 大阪市淀川区十三本町 2-17-85
TEL 06-6300-6555 URL <http://www.ifo.or.jp>